

幌延町広報誌

ほろのへの窓

2023

8
月号

No.706



幌延町ウェブサイト

<https://www.town.horonobe.lg.jp/>



今月の表紙

今月号の表紙は、7月15日に行われました幌延神社祭おみこし渡御の行列を彩りましたパトنگールとブラスバンドです。おみこしを載せたトラックとともに幌延市街地を巡回しました。



公共施設電話番号(告知端末)

- 幌延町役場 代表電話 5-1111
 - 総務財政課 直通 5-1111(5-8811)
 - 住民生活課 直通 5-1112(5-8812)
 - 保健福祉課 直通 5-1113(5-8813)
 - (保健センター) 直通 5-1790(5-1790)
 - 企画政策課 直通 5-1114(5-8814)
 - 産業振興課 直通 5-1115(5-8815)
 - 建設管理課 直通 5-1116(5-8816)
 - 教育委員会 直通 5-1117(5-8817)
 - 議会事務局 5-1111(5-8818)
- 問寒別出張所 6-5006(6-5006)
- 認定こども園 5-1254(5-1254)
- 国保診療所 5-1221(5-1221)
- 給食センター 5-1366(5-1366)
- 幌延生涯学習センター 5-1321(5-1321)
- 総合体育館 5-2111(5-2111)
- 消防幌延支署 5-1159(5-1159)

QRコードを読み込むと幌延町のホームページを見ることができよ。過去の広報誌もあるから読んでみてね。



幌延町ウェブサイト



広報ページ

もくじ

- 3 - 幌延町農業委員会委員に委嘱状を交付/令和5年度戦没者遺児による慰霊友好親善事業の参加者募集
- 4.5 - 春の遠足特集
- 6 - 旭川地方法務局からのお知らせ/8月は「北方領土返還要求運動強調月間」です/流木の無料配布を行います
- 7 - 第5回幌延町議会(定例会)
- 8 - 第44回スタルピン杯争奪全道スポーツ少年団軟式野球交流大会出場/北海道縦貫自動車道アンケート調査へのご協力をお願い
- 9~12 - ほろのべ議会だより
- 13 - 地域おこし協力隊通信vol.92
- 14 - 情報〈インフォメーション〉建退共制度のお知らせ/建築物工事を行う皆さまへ/放送大学入学生募集/海上保安大学校学生募集/8、9月運転免許更新講習
- 15 - 地震防災対策の現状調査に係る住民向けアンケートのお願い/気象台一〇メモ
- 16 - まちの話題-交通安全祈願祭/夏の交通安全運動/幌延神社祭
- 17 - 幌延深地層研究センター「地下の研究現場から」第38回-岩石の中をどれくらい電気は流れるか
- 18 - ねんきん通信
- 19 - 町民くらしのカレンダーなど
- 20 - 地域おこし協力隊着任/わが家のエンジェル/六月定例俳句会作品/ほろのべの裏窓



まちのうごき

令和5年6月末日現在 ※()内は前月比



男	1,117 (-2)
女	1,023 (-5)
合計	2,140 (-7)

世帯数 1,226 世帯(-5)

幌延町農業委員会委員に委嘱状が交付されました

令和5年7月19日に前農業委員が任期満了となり7月20日に新たに町長から任命された農業委員9名の方へ委嘱状が交付されました。

委員の任期は、令和5年7月20日から令和8年7月19日までの3年間で、農地の利用に関する調整や、町の農業政策の振興のためにご活躍いただきます。

応募により町長から任命された委員（五十音順）

足達 純也（幌延）

卯子澤 春雄（中間寒）

皆川 良雄（下沼）

無量谷 隆（下沼）

横山 仁（下沼）

農業協同組合推薦により町長から任命された委員

無量谷 稔（下沼）

佐藤 浩幸（問寒別）

農業共済組合推薦により町長から任命された委員

小島 和博（幌延）

農事組合推薦により町長から任命された委員

藤井 孝之（上幌延）



「令和5年度戦没者遺児による慰霊友好親善事業」の参加者を募集します

日本遺族会は「戦没者遺児による慰霊友好親善事業」の参加者を募集しています。

同事業は、厚生労働省から補助を受け実施しており、先の大戦で父などを亡くした戦没者の遺児を対象として旧戦域を訪れ、慰霊追悼を行うとともに、同地域の住民と友好親善をはかることを目的としています。

【参加費用】 10万円

今年度から、付添者の青年部（戦没者の孫、ひ孫、甥、姪の3親等内親族）には、国から旅費の3分の1が補助されます。

	実施地域	申込締切
広域地域	マリアナ諸島	令和5年8月11日
	東部ニューギニア	令和5年8月24日
	ビスマルク諸島	令和5年8月24日
	ソロモン諸島	令和5年9月8日
	フィリピン(1次)	令和5年9月22日
	マーシャル・ギルバート諸島	令和5年11月1日
	台湾・バシー海峡	令和5年11月9日
	フィリピン(2次)	令和6年1月7日
	中国	令和6年1月20日
特定地域	東部ニューギニア	令和5年11月28日
	西部ニューギニア	令和5年12月8日
	ミャンマー	令和5年12月21日



お問い合わせ先 日程など詳細 日本遺族会事務局 電話 03-3261-5521
 申込先 北海道遺族会 電話 0166-51-1040

春の遠足特集



幌延小学校2年生
トナカイ観光牧場



幌延小学校1年生
山村広場



幌延小学校1・2年生

ふるぎとの森森林公園

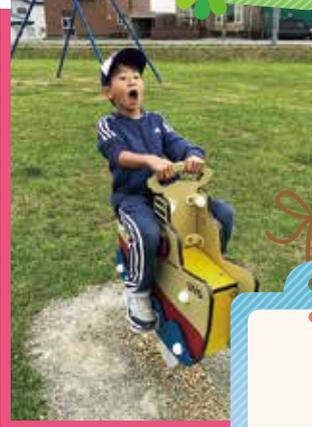




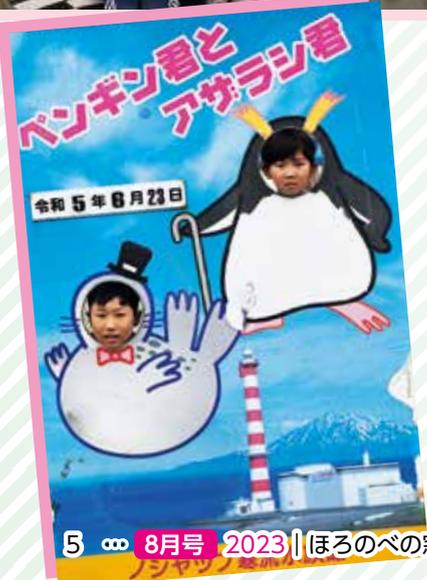
幌延小学校3年生
幌延ビジターセンター



幌延小学校4年生
金田心象書道美術館など



間寒別小学校
稚肉市肉



旭川地方法務局からのお知らせ

①相続登記の義務化が始まります。

公共事業、復興事業などの土地利用を阻害する所有者不明土地の問題は、相続登記がなされないことが大きな原因となっています。

そこで、所有者不明土地の発生予防の観点から、不動産登記法が改正され、令和6年4月1日から相続登記が義務化されることとなりました。

これにより、不動産を所有する方が亡くなられた場合、その相続人は、所有権の取得を知った日から3年以内（遺産分割協議の場合は、話し合いがまとまった日から3年以内）に相続登記の申請をしなければならないことになりました。これは、すでに発生している相続も対象となり、令和6年4月1日から3年以内に相続登記が必要となりますので、ご注意ください。

《手続きの詳細》

https://www.moj.go.jp/MINJI/minji05_00343.html



②法定相続情報証明制度

相続が発生すると、亡くなられた方名義の預金の払戻しを始めとする様々な手続きに、大量の戸籍書類一式をそれぞれ個別に提出する必要があります。

法定相続情報証明制度は、法務局に申出書、戸籍書類一式及び相続関係を示した図（法定相続情報一覧図）を提出すれば、法定相続人の証明書を何通でも無料で取得できる制度です。亡くなられた方の相続登記、預金の払戻し、相続税の申請、年金手続きなどに戸籍書類一式の提出が省略できますので、大変便利です。

《手続きの詳細》

https://houmukyoku.moj.go.jp/homu/page_7_000013.html



③自筆証書遺言書保管制度

ご自身で作成した遺言書は、法務局で安全・確実に保管することができます。

法務局に預けておけば、紛失や改ざんを防ぐことができ、本人が亡くなられた場合、ご遺族に通知することもできます。また、遺言書の内容を証明書として取得し、相続登記手続きや金融機関での各種手続きに利用することができます。

手続きは予約制となっていますので、まずはお問い合わせください。

《手続きの詳細》

https://houmukyoku.moj.jp/asahikawa/category_00015.html



お問い合わせ先 旭川地方法務局登記部門

①相続登記の義務化について ☎0166(38)1146

②法定相続情報証明制度について ☎0166(38)1166

③自筆証書遺言書保管制度について ☎0166(38)1166

※受付時間:平日 8時30分から17時15分まで

流木の無料配布を行います

【配布期間】

令和5年9月1日(金)～令和5年9月29日(金)

【配布場所】

幌延町字上幌延（幌延河川水防ヘリポート）

【注意事項】

- ・用意した流木がなくなり次第、配布終了となります
- ・流木の長さは160cm程度です
- ・利用については、私的利用のみとさせていただきます
- ・大型車両はご遠慮願います
- ・車上への積み込み作業などの安全確保、事故や怪我については自己責任でお願いいたします

お問い合わせ先

留萌開発建設部 幌延河川事務所
電話 5-1231(内線25)

北方領土返還要求署名のお願い

8月は

「北方領土返還要求運動強調月間」

です。

一人の思いを署名にて結集し、北方領土の返還を実現しましょう。

北方領土問題の解決のためには、領土返還に向けた外交交渉の展開を強く要望する道民世論の結集が何よりも必要です。皆さまからいただいた署名は、国会法第79条の規定による請願書として衆議院および参議院に提出します。

○署名場所

- ・役場1階町民ホール
- ・幌延町生涯学習センター
- ・問寒別生涯学習センター



== 署名にあたってのお願い ==

- ・署名簿には、住所・氏名を記入してください。
- ・署名の意志がある方であれば、年齢は制限していません。

第5回 幌延町議会 (定例会)

6万4千円)

▽報告第2号・報告第3号

有限会社幌延町畜産振興
公社および株式会社幌延町
トナカイ観光牧場の経営状
況報告について

2社の令和4年度の経営
状況の報告です。

▽同意第1号～第9号

農業委員会委員の任命に
つき同意を求めることにつ
いて

農業委員会委員の任命に
ついて次のとおり同意され
ました。

○農業委員会委員

無量谷 稔(下 沼)
(同意第1号)

○農業委員会委員

佐藤 浩幸(問寒別)
(同意第2号)

○農業委員会委員

卯子澤 春雄(中間寒)
(同意第3号)

○農業委員会委員

小島 和博(幌 延)
(同意第4号)

令和4年度から令和5年
度に繰り越した事業および
予算の報告です。

■住民自治管理費209万
3千円、公共交通対策管理
費1千112万1千円、問
寒別地区草地畜産基盤整備
事業870万円、幌延町民
プール補修事業495万円
(計4事業、総額2千68

○農業委員会委員

横山 仁(下 沼)
(同意第5号)

○農業委員会委員

足達 純也(幌 延)
(同意第6号)

○農業委員会委員

藤井 孝之(上幌延)
(同意第7号)

○農業委員会委員

皆川 良雄(下 沼)
(同意第8号)

○農業委員会委員

無量谷 隆(下 沼)
(同意第9号)

▼議案第1号

幌延町過疎地域持続的発
展市町村計画の変更につ
いて

幌延町過疎地域持続的発
展市町村計画の一部を変更
するものです。



▼議案第2号

辺地に係る公共的施設の
総合整備計画の変更につ
いて

辺地に係る公共的施設の
総合整備計画の一部を変更
するものです。

▼議案第3号

工事請負契約の締結につ
いて(幌延下水道管理セン
ター外壁等補修工事)

令和5年度施行幌延下水
道管理センター外壁等補修
工事について、7千172
万円で株式会社 森崎組と
工事請負契約を締結するも
のです。

▼議案第4号

令和5年度幌延町一般会
計補正予算(第3号)

補正の内容は、歳入が橋
梁寿命命化改修事業890
万円増、医療技術職員住
宅整備事業690万円の新
規計上などで、歳出が農道
橋梁点検事業215万6千
円の新規計上などです。

▼議案第5号

令和5年度幌延町国民健
康保険診療所特別会計補正
予算(第2号)

補正の内容は、歳入が一
般会計繰入金934万1千
円の増などで、歳出が医療
技術職員住宅整備事業69
3万3千円の増などです。

令和5年度 補正予算額 (6月定例会) (単位：千円)

会 計 名	補正前	補正額	補正後
一 般 会 計	5,519,342	27,746	5,547,088
国民健康保険診療所特別会計	395,346	9,341	404,687

全道優勝目指して頑張ります！

7月15日から17日に行われる第44回スタルヒン杯争奪全道スポーツ少年団軟式野球交流大会に「天塩タイガース」の伊藤良汰くん、「猿払・幌延野球スポーツ少年団」の金田光生くん・千葉瑠乃介くん・寺本佑心くん・寺本遥希くん・森本旺丞くんが出場を決めました。

※○数字は学年

伊藤 良汰 くん ⑥



毎試合で1安打
打ちたい

金田 光生 くん ⑤



ランナーとして
盗塁を決めたい

千葉 瑠乃介 くん ⑤



キャッチャーとして
盗塁を刺したい

寺本 佑心 くん ④



ファーストとして
たくさんアウトを
とりたい

寺本 遥希 くん ②



大きな声で
みんなを
盛り上げて
勝ちたい

森本 旺丞 くん ②



1勝するためにも
応援を頑張りたい

北海道縦貫自動車道アンケート調査へのご協力をお願いします

北海道開発局留萌開発建設部では、北海道縦貫自動車道（中川～天塩間）の道路計画に関するアンケートを実施しています。本アンケートは、中川～天塩間の道路計画策定にあたり、その初期段階から地域の皆様への情報提供と、広くご意見をお聞きし、それを計画に反映していくためのものです。

アンケート用紙は各ご家庭に郵送で配布されますので、ご記入後、期限までにポストへ投函願います。

インターネットでの回答も可能となっておりますので留萌開発建設部のホームページか、QRコードよりご回答をお願いいたします。



アンケート回答期限 8月20日まで

お問い合わせ先 留萌開発建設部道路計画課 ☎0164-42-4526



ほろのべ

北緯45度のまち

議会だより

第129号

- 発行 北海道幌延町議会
- 編集 議会報編集委員会
- 電話 01632-5-1111
- FAX 01632-5-2971

主な内容

一般質問 (第5回定例会).....	9~11
全道議員研修.....	11
議会の動き.....	11
まちづくり常任委員会質疑.....	11
経営状況報告質疑 (第5回定例会).....	12



一般質問 第5回定例会 (6月19日)

3氏が質問

地域の課題をとらえて

- 佐藤 忠志
- 藤澤 幸孝
- 深賀 弘



佐藤 忠志

- ・頻発する「ヒグマ」の駆除策について
- ・国道整備について

頻発する「ヒグマ」の駆除対策について

◎近年幌延町でもヒグマの市街地への出没が相次ぐなど、地域住民の生活に支障の出るような状況になっている。これから秋のトウモロコシなどの収穫時期には更に出没の回数が多くなると予想される。

町として今後、どのような対策をしていくのか。

町長 ▶告知端末にて情報提供を行うほか、立て看板の設置、地元猟友会へ警戒見回りを依頼するなど、出没状況に合わせて必要な対策を行っていく。

◎予防策として、電牧柵などの助成の検討は。

町長 ▶補助対象の面積が広範囲になるため、どういう形を執るのか、利用者、希望者に相談をしながら進めていきたい。

国道整備について

◎宗谷管内に住む住民にとって国道40号線は、主に旭川まで、国道232号線については留萌、札幌道央圏までの重要な路線になっている。特に、232号線は海岸線が近い関係もあり、越波の影響や冬季は吹雪による交通障害の発生する難所が多く交通の円滑化などの課題が多い路線である。今後の課題として、未整備区間の整備、高速化に向けた要請活動の状況について伺う。

町長 ▶本町にとって国道232号線は、国道40号線と同様に、地域住民の安全・安心な暮らしの確保に直結する重要な路線と認識している。

この認識は、留萌地域の各自治体においても同様なので、地域の首長が一堂に

会する「天塩の国会議」の場において、国道232号線は沿線住民にとって「命の道路」である認識のもと、

各関係機関へ強靱化対策の早期実行について要望・要請活動を行う。



深澤 博幸

・公衆浴場の更新について
・深地層研究施設関連について

て 公衆浴場の更新について

町長の令和5年度の執行方針の中で、「公衆浴場を要する公共施設との複合的機能を備えた施設整備機能について検討を深める」とあるが具体的にどのようなものか。

町長 具体的な内容については、町民の皆様の利便性の向上につながる保健及び福祉に係る総合窓口などの福祉機能や患者輸送車両の待合所などの地域交通機能が多世代交流や地域交流が可能な多目的スペース、更新の検討を要する公衆浴場などの憩い、集いの場としての機能や情報発信、特産品

政治姿勢について伺う。

3期目当選直後の、12月定例会の一般質問の答弁で「今回あまり文章が長かったので500mは省かせていただいた」この文言は町民軽視ではないか。

町長 深地層研究施設に対する姿勢は私が議長時代含め長年、関係機関への要請、要望をしており、答弁の際は、言葉が足りなかった。深度500m坑道の研究

の必要性や整備工程の確認、実施に向け、行政報告や広報誌等を通じ、町民皆様に周知させていただく。

町長 町民に還元されている8千100円、昨今の電気料高騰から増額要求する考えは。

町長 国が定める交付規則に基づき、原子力関連施設の現状等に応じて、基本単価が算定されるものであるため、増額は要望しない。

町長 「三者協定を順守してまいります」と言っているが最終処分場、中間貯蔵施設への転用をしないと明言してください。

て 深地層研究施設について

町長の深地層研究施設の

中間貯蔵施設にしないことを定めたものであり、これを尊重する考えに変わりはない。

町長 埋め戻しはどのように考えているか。議論する時期だと思いが。



齋賀 弘孝

・明日の農業振興について

平成7年4万554tだった生乳生産乳量は、平成11年4万5千675t、平成26年3万9千244t、平成30年3万5千283t、そして令和4年は3万2千719tである。令和5年は営農計画書の積算で3万800tを目標数量としているが、この目標の出し方

町長 皆さんの目標の集積でそこはそこで大事と思うが、町で考える目標数は、いろんな施策にこれだけの支援をします、これだけ搾るようにならう形で補助しますという

町長 皆さんの目標の集積でそこはそこで大事と思うが、町で考える目標数は、いろんな施策にこれだけの支援をします、これだけ搾るようにならう形で補助しますという

町長 第3期及び第4期中長期目標期間を目途に取り組む。その上で、国内外の技術動向を踏まえ、地層処分分の技術基盤の整備完了が確認できれば、埋め戻しを行うものとして認識している。

形で出てきている以上は、今の現状ではなく更に一歩伸ばした、一歩伸ばしてもらったための施策だから、目標値が現状維持という話では政策というものが何もないのではないかと気がする。

町長 議会の場合は、農業団体のやりたい施策を、町の地域未来のために、どうしたらうまく進められるのか、近づけられるのか、価値あるものにできるかを話すのが、一般質問より先だと思

見ても、こういう事業に手を貸してほしいとか、こういう形で支援してやってくれ、ほかではこう頑張っている等と、叱咤激励のほう政策的に取り上げやすい。しかし、それだけではダメなので、農家、一次産業の部分に対して、少しでも力になればという事で、施策を今までも遂行している。

問 町長の任期までの令和8年11月まで、優秀な人材を国内から探し、掛かる費用全てを町で負担し、令和の幌延遣唐使とし、使いを出してはどうか。

町長 行政が牛乳・乳製品の製造・加工、販売に直接的に関わっていくよりも、これらのハードルを一つ一つクリアしていく熱意と将来ビジョンを持ち合わせた方がいた場合に、全力で支援やお手伝いをしていく事の方が重要であると考えます。

問 農業分野における地域おこし協力隊の現状は。

町長 現在2名が農業支援員として活動していて、このまま任期まで活動を継続した場合、目標年の令和6



年には、延べ人数6人となるので、前期基本計画の目標は達成できる。昨年8月に活動を開始し、まもなく一年になり、今は初めての牧草収穫作業を経験している最中。

問 今後のスケジュールは。

町長 3年間の任期終了後の新規就農・雇用就農を事業の目標に置きつつ、本人が希望する酪農経営ができるよう担い手育成センター等の関係機関と連携し、しっかり相談ののっていきたい。また、第三者継承を希望する農家とのマッチングを進めていきたい。

問 今一度、第三者継承希望農家のPRを実施してほしい。

町長 PR活動等を勉強会開いた中で、早いうちにお声掛けをやっていく。

北海道町村議会議員研修会
令和5年7月4日

令和5年度の全道町村議会議員研修会が、札幌コンベンションセンターにて開催された。

講師に、まず「ウクライナ危機後の世界と日本」と題して、兵庫震災記念21世紀研究機構理事長五百旗頭真氏が、プーチンのウクライナ侵攻による今後のウクライナ情勢を解説された。

次に、政治ジャーナリストト田崎史郎氏による「日本政治の舞台裏」について、政治取材歴43年余りの豊富な取材経験を通じ、今の政界の舞台裏、今後の政治情勢について講演された。



議会の動き



- 7月3日 ▶ 北留萌消防組合臨時会(無量谷議員出席)交通安全祈願祭(西澤議長出席)
- 7月4日~5日 ▶ 北海道町村議会議員研修会(齋賀副議長他4名出席)
- 7月4日 ▶ 酪農担い手センター総会(西澤議長出席)
- 7月6日 ▶ まちづくり常任委員会 議会報発行編集委員会
- 7月18日 ▶ 幌延深地層計画令和4年度調査研究成果報告会
- 7月23日 ▶ おもしろ科学館開催

第6回 まちづくり常任委員会
6月19日

○調査事項
▽組織機構改変案の概要について

職員年齢階層の空洞化や中堅職員の早期退職により、グループ制の機能維持が難しい状況です。町長部局の6課を4課に改編し、課長補佐制に戻し、35ある係を26程度にし、グループ制の利点を多少残したい。令和5年10月1日から、施行したい。

第7回 まちづくり常任委員会
7月6日

○調査事項
▽組織機構改編案の概要について

問 なぜ今、この時期に出てくるのか。
答 今までは、理事者側からトップダウン方式でやってきた。今回は、課長職の声を組織改編に反映できるようにしたい。
問 課を減らすと課長職に上がるチャンスがないのでは。
答 適格者が出てきたら、担当課長の職を設けて、昇任ということもあり得る。

問 課長職が2つ減ることに何か意義があるのか。
答 課長の人数は変えないようにする。
問 長年同じ部署にいる方の今後の待遇は。
答 少し回して、新陳代謝を図っていかうと考えている。

6月19日

第5回幌延町議会

定例会

○経営状況報告

・(有)幌延町畜産振興公社

齋賀議員 事業報告にある、増収を図るためにスキー場管理委託業務を受託した報告がある。受託事業での増収、決算は。

新野主幹 東ヶ丘スキー場受託業務、511万2800円の増

齋賀議員 スキー場管理業務をしながら通常業務もこなしているのか。

新野主幹 例年は牧場の機械修繕、北星園の除雪、トナカイ観光牧場の除雪。今年度は北星園のみ。

深澤議員 貸借対照表中、未収金とあるが、回収できるものか。見込みはいつか

新野主幹 内訳はスキー場受託業務で決算上、期日にズレがあり、4月に収入見込。

植村議員 肥料散布、障害物の設置等を自前でやらざるを得ない理由は。

新野主幹 隔障物設置、肥

料散布業務は見積もり合わせの結果、不調になり、直営で行うことになった。

植村議員 労務単価の改正はしないのか。

町長 長期的に見れば、建設業界の経費、賃金等を勘案しながら、調整させていただく。

高橋議員 事業報告中にあった、牛の暴走による事故の発生状況は。

新野主幹 令和4年6月22日、町営問寒別草地区内で職員4名負傷の労災適用。

作業内容、圃場での作業その他の作業の様式を作成し、対応する内容を提出、安全管理に努める。

・(株)幌延町トナカイ観光牧場

深澤議員 北海道新聞にブルーピー開花の記事が掲載されているが、本数が少ない。今後の方向性は。

伊山主幹 青いケシですが、2年前35度の高温が続き、大半が枯死する状況。

その中で、自前の種を冷凍保存しており、今後回復に努めていく。

深澤議員 花壇の整備について、歩道の整備等、今後

伊山主幹 一部ウッドチップを敷き、土の上を歩かないよう対応している。

齋賀議員 ブルーピーを紹介する看板の劣化が目立つ。

角山課長 看板の件は対応していく。

齋賀議員 レストラン部門、管理業務委託料は、月額25万円か。

角山課長 支配人業務は、月額24万5千円で契約。年間294万円。



議員の仕事紹介

◎北留萌消防組合

行政の効率化、効率化を図るため、消防に関する事務を関係する市町村が共同で処理。

・設立 昭和48年4月1日
・組合は苫前、羽幌、初山別、遠別、天塩、幌延町で組織。

・議員定数12名。
組合議員は関係町村長、及び議会議員の中から選挙で1名ずつ選出。

・任期11関係町村長及び関係町村の議会議員としての任期。

・管理者11消防本部（羽幌町）が設置されている町村の町長があたる。

・組合に消防審議会を置く。消防審議会は管理者の諮問に応じ、消防に関する事項について調査、審議する。

・組合に消防団を置く
・組合の経費11関係町村の負担金、補助金、その他の収入をもって当てる。

編集後記

大雨により、毎年全国各地で大きな被害が発生しており、今年も九州・中国地方を始め各地で大雨が降り土砂災害・浸水被害が起きています。被災された方々には、心よりお見舞い申し上げます。

幌延町においても、いつ災害が発生しないとも限りません。危険度が高まったら、命を守るための避難を心掛けてください。

これからも町民皆様の声を伝える議会活動になるように努めていきますので、どうかよろしくお願いたします。



議会報発行編集委員

- 委員長 深澤博幸
- 副委員長 佐藤忠志
- 委員 齋賀弘孝
- 委員 高橋秀之

地域おこし協力隊

通信

VOL.92

農業支援員 竹中知美隊員



皆さまこんにちは、農業支援員の竹中知美です。
広報が皆さまの目に触れているところは暑さが厳しくなっていると思います。体調管理など十分お気をつけてください。

私は問寒別生涯学習センターで開催しているナチュラルチーズ研究会に参加することになりました。参加されている皆さま、まだまだ知識も技術もありませんが改めてよろしくお願いいたします。

今回は異なる乳酸菌を使った2種類のモッツアレラチーズと生キャラメルを作り、中でも一番興味深かった作業がカードの切断でした。

カードは牛乳のたんぱく質（カゼイン）が固まった部分のことで、固まらなかった水分のことはホエイと言います。カードナイフ（カードを切断する網のようなもの）を差し込んで、横に縦にと動かすことでカードが2cm程度の立方体に切断されます。うまく切断できなかった大きめのカード



はヘラで掻き出しながら包丁で小さく切っていきます。最初はプルプルとしていてまばらな大きさだったカードがゆっくりとかき混ぜていると、脱水し引き締まっていき「チーズを作っている」という実感がありとても面白かったです。

牛舎の作業のため途中で離席してしまいましたが、後ほど完成品を頂いてチーズはチーズハンバーグとカプレーゼにして、デザートに生キャラメルをいただきました。どちらもとてもおいしくいただきました！

次回を楽しみにして、農業支援のお仕事頑張ります！

観光振興担当 貞廣拓哉隊員



皆さんこんにちは。地域おこし協力隊の貞廣です。

少し前の話になりますが、5月28日に4年ぶりとなる「テシオコザクラ観察会」を開催しました。参加いただいた皆さまありがとうございました。

このテシオコザクラ観察会は幌延町の町花である「テシオコザクラ」を見に行くイベントとして、普段は立ち入ることが出来ない北海道大学天塩研究林へ入林することができます。今回はガイド役としてポラリス・ネイチャーガイド&コンサルタントの嶋崎さんをお招きし、天塩研究林に咲く植物やヒグマについてのお話をさせていただきました。お忙しい中ご対応いただき、ありがとうございました。

直前まで熊の出没や天候の不安などありましたが、当日の天気は程よい気温と日差しで、研究林内に咲く植物も生き生きと咲いていました。テシオコザクラについては開花のピークは過ぎてしまいましたがそれでも7割程度咲いており、中でもテシオソウ（オゼソウ）が例年にないくらいの大群落で、参加者の皆さまはそれぞれ写真撮影などをして楽しんでいました。来年以降も開催予定ですのでぜひ一緒にテシオコザクラを見に行きましょう！

今回の観察会の開催にあたりましてご協力いただきました北海道大学天塩研究林の皆さまとポラリス・ネイチャーガイド&コンサルタントの嶋崎さまに深く感謝申し上げます。



知っていますか? 建退共制度

建退共制度は、中小企業退職金共済法に基づき建設現場労働者の福祉の増進と建設業を営む中小企業の振興を目的として設立された退職金制度です。

この制度は、事業主の方々が、労働者の働いた日数に応じて掛金となる共済証紙または退職金ポイントを積み立て、その労働者が建設業界で働くことをやめたときに建退共から退職金を支払うという、いわば業界全体での退職金制度です。電子申請方式の活用で、手続きが便利になっております。

★ 特長

- ◎国の制度なので安全、確実、申し込み手続は簡単です。
- ◎経営事項審査で加点評価の対象となります。
- ◎掛金の一部を国が助成します。
- ◎掛金は事業主負担となりますが、法人は損金、個人では必要経費として扱われ、税法上全額非課税となります。
- ◎掛金は、インターネットを利用した電子申請での納付も可能です。
- ◎事業主が変わっても退職金は企業間を通算して計算されます。
- ☆電子申請方式で共済証紙にかかる事務負担が軽減します。
 - ・金融機関での共済証紙の購入が不要となり、社内のPCで退職金ポイントを購入できます。

- ・共済証紙の共済手帳への貼付・消印や下請への交付・確認が不要となり、購入した退職金ポイントから自社や下請の被共済者に掛金として充当されます。
- ・退職金ポイント購入額や掛金充当額等がサイト上で自動管理されるので、残高管理の負担が軽減します。
- ・電子申請方式で発行する掛金収納書等は、公共工事における工事関係書類の電子化に対応しています。

★建退共から事業主の皆さまへのお願い

- ・共済証紙は、労働者の就労日数に応じて適正に貼付して下さい。
- 電子申請方式の場合は、労働者の就労日数に応じて退職金ポイントを適正に充当して下さい。
- ・「建設業退職金共済手帳」を所持している労働者が、建設業界を引退するときは、忘れずに退職金を請求するよう指導して下さい。
- ホームページ「建退共」に、制度説明用動画、Q&Aなど建退共制度の知りたい情報が記載されています。
- ※ 地震等により災害救助法が適用された皆さまに対し、各種手続の特例措置を実施しております。
- ※ 詳しいことは、最寄りの建退共北海道支部へお問い合わせ下さい。

TEL 011-261-6186

建築物の解体・改修・各種設備工事を行う施工業者の皆さま・発注者の皆さまへ

令和5年10月1日着工の工事から、石綿含有に関する事前調査は、「建築物石綿含有建材調査者」などが行うことが必要です。

石綿障害予防規則により、工事の規模にかかわらず、工事対象となるすべての範囲について石綿が含まれているか事前に調査を行う必要があります。

今回、この調査は上記の調査者が行うこととされました。

詳しくは北海道労働局ホームページ内の「石綿障害予防対策について」をご覧ください。



海上保安大学校学生募集

海上保安庁では、令和6年4月採用の職員(海上保安大学校学生)を募集します。

受付期間 インターネット:8月24日(木)～9月4日(月)

試験日程 第一次試験:10月28日(土)、10月29日(日)

受験資格

令和5年4月1日において高等学校を卒業した日の翌日から起算して2年を経過していない者及び令和6年3月までに高等学校を卒業する見込みの者

海上保安庁職員採用のホームページアドレス及びQRコード

<https://www.kaiho.mlit.go.jp/recruitment/>

問い合わせ

詳細については、稚内海上保安部管理課
(TEL:0162-22-0118)まで問い合わせください。



放送大学入学生募集のお知らせ

○放送大学は、10月入学生を募集しています。

○幅広い世代の8万5千人以上の学生が、大学卒業や学びの楽しみなど、様々な目的で学んでいます。

○心理学・福祉・経済・歴史・文学・情報・自然科学など、300以上の授業科目があり、テレビやインターネットで1科目から学ぶことができます。

○資料を無料で差し上げています。お気軽に放送大学北海道学習センター(☎011-736-6318)までご請求下さい。

○出願期間は、第1回は8月31日まで、第2回は9月12日まで。

8、9月の運転免許更新時講習のお知らせ

開催月日	開催場所	初回更新者講習(2時間)	優良運転者講習(30分)	一般運転者講習(1時間)	違反運転者講習(2時間)
8月5日(土)	豊富町定住支援センター「ふらっときた」		13:00～	14:00～	15:30～
9月5日(火)	天塩町社会福祉会館	10:00～	13:00～	13:45～	15:00～
9月6日(水)	幌延町消防署 2階		18:30～		

地震防災対策の現状調査に係る住民向けアンケートのお願い(内閣府)

大規模地震による被害は、主に津波・揺れ・火災に大別されます。それらの被害に対して、避難施設の整備や建築物の耐震化等の対策が進められています。一方で、津波からいち早く避難する意識の徹底や、日頃からの備えの再確認をし、いざというときに迷わず行動できるようにしておくことも、被害の軽減につながります。

この度、内閣府では、今後の防災対策に活かすため、日頃の防災意識や対策等に関する調査を実施します。一人でも多くの方にご回答頂きたく、ぜひご意見をお聞かせください。また、本アンケート調査を通して、皆様一人一人が防災意識を高め、日頃から災害への備えに取り組んでいただけますと幸いです。

○回答フォームURL:<https://en.surece.co.jp/kaiko2023/>

○実施期間:7月1日～8月31日(終了予定)

○回答の際、以下の点にご注意ください。

- ・回答は1人1回限りとなります。
- ・回答の途中で、回答状況を一時保存することはできません。
- ・選択式の設問は該当する選択肢をチェックしてください。また、記述式の設問は可能な限り具体的にご回答ください。
- ・回答内容は、個人が特定できない形でとりまとめ、今後の防災対策の検討に活用させていただきます。

○「地震防災対策の現状調査に係る住民アンケート」のメールでのお問い合わせ・ご意見・ご要望について

内閣府 政策統括官(防災担当)付 参事官(防災計画担当)付

問い合わせフォーム:<https://form.cao.go.jp/bousai/opinion-0067.html>



気象台一口メモ

大雨の季節

一年で一番暖かいこの時期、暑さ対策のほかに気を付けたいことに「大雨」が挙げられます。この時期は、他の季節と比べて雨のもととなる水蒸気を大気中に多く含むことができるため、大雨の可能性が高くなります。

気象台では、まとまった量の雨が予想される場合、雨水が地面にしみ込むことで地盤が緩み崩れる「土砂災害」、地表に留まり家屋等を水浸しにする「浸水害」、河川が増水しあふれる「洪水害」の発生の可能性を予測し、危険度が増したときに注意報・警報の発表によって災害に対する注意・警戒を呼び掛けています。それぞれの市町村のどの辺りで災害の危険度が高まっているかは、気象庁ホームページ等で公開されている『キキクル | 危険度分布』をご参照ください。

ここ十年ほどの国内の災害記録をみると、雨が止んだ後や、小康状態になってから災害が発生する事例がありました。例えば、川の下流域で全く雨が降ってないのに、上流でまとまった量の降水があったため下流で増水・氾濫した、また、土中に多量の雨水が残っていたため大雨でなくとも土砂災害が発生したなど、頭上の状況だけでは災害の危険性は判断できません。市町村からの避難に関する情報や、気象台からの気象情報・警報などを参考に、災害の恐れのある場所・時間帯を避けた行動を心がけるようお願いします。

キキクル | 危険度分布 (下記URLは、土砂災害の危険度を表示)

<https://www.jma.go.jp/bosai/risk/#lat:45/lon:142/zoom:9/colordepth:normal/elements:land>

お問い合わせ先：稚内地方気象台 電話 0162-23-2679





HORONOBE Topics!

まちの話題



7月3日(月)

安全で安心な車社会を願って交通安全祈願祭挙行



7月3日に名山台で交通安全祈願祭が執り行われました。式には交通安全関係者など12名が出席し、交通事故で犠牲となられた御霊のご冥福を祈るとともに、交通事故死ゼロや国道40号線の安全を願いました。

7月13日(木)~
7月22日(土)

夏の交通安全運動



7/13~7/22にかけて夏の交通安全運動が実施されました。町内では7/14にバイク同士が衝突する人身交通事故が発生しています。改めて、運転者・歩行者共に周囲の安全確認など、交通ルールの遵守をお願いします。

7月15日(土)

幌延神社祭本祭開催



7/15に幌延神社祭本祭が開催されました。昨年はコロナ禍のため、子どもみこしやお稚児は無しでの開催でしたが、今年は子どもみこしも復活し大いに賑わいました。午後から降り始めた雨が次第に強さを増していく中、先頭を歩くバトンとブラスバンドはパフォーマンスを続け、隊列を組む皆さんも雨に濡れながら歩き続け、午後3時前に無事終了しました。参加された皆さん、お疲れ様でした。



モグ太くん

私たちの行っている研究について、広くご理解いただくために幌延町広報誌「ほろのべの窓」の誌面をお借りして町民の皆様をはじめ、ご愛読者様に研究内容についてご紹介させていただきます。

本連載の第12回（2021年6月号）と第26回（2022年8月号）では、幌延深地層研究センターで実施している岩盤の中を調査する方法について、直接見ることのできない岩盤の中を、地震の波や電気を流して調べる方法を紹介しました。電気を流しやすいものとして思いつくのは、水や金属で、岩石が電気を通すというイメージはあまりないかと思いますので、今回は岩石がどれくらい電気を流すかを紹介します。

岩石を顕微鏡などで観察すると、鉱物の粒子などの固体の部分と、粒子などの間に隙間が存在します。この隙間には地下水が入っていて、岩石の中を電気が流れるときは、この隙間に含まれる地下水の中を電気が流れます。このため、岩石の電気の流れやすさを測定することで岩石にどれくらい地下水が含まれているのかを推定することができます。そこで、岩石に含まれる地下水の量と電気の流れやすさ（比抵抗）の関係を調べるために、深度350 mで採取した岩石の隙間を地下水で満たした状態から、乾燥させながら比抵抗を測定しました（図1）。図2は測定結果で、横軸は岩石中の隙間がどの程度地下水で満たされているかを示す飽和度を、縦軸は比抵抗を表しています。電気が流れやすいほど、比抵抗の値は小さくなります。岩石中の隙間が地下水で満たされている（飽和度100%）では、比抵抗の値は4 Ω・m程度ですが、乾燥して飽和度が下がると電気が流れにくくなり比抵抗の値が大きくなるのが分かります。岩石の比抵抗は、一般に飽和度が100%の状態でも100～1,000 Ω・m程度の場合が多いですが、幌延の岩石は深度350 mでも隙間の割合が約40%と高く、含まれる地下水も塩濃度が高く電気を流しやすいため、数Ω・m程度と電気が流れやすい（比抵抗の値が小さい）岩石と言えます。今回の試験では、隙間の半分程度が地下水で満たされている状態（飽和度50%程度）までの試験でしたが、ほぼ完全に乾燥させた場合には比抵抗の値は1万～10万 Ω・mにもなります。なお、金属の比抵抗は1億分の1～1千万分の1 Ω・mですので、幌延の岩石（数Ω・m程度）は電気が流れやすいと言っても、金属と比べると、非常にわずかしかな流れませんが、このわずかな電気の流れを利用して岩石の中を調べることができます。



岩石試料 電極

図1 岩石試料の比抵抗測定の様子

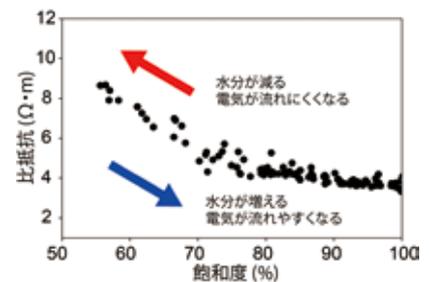


図2 岩石の飽和度と比抵抗の関係

お問い合わせ先 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

幌延深地層研究センター：電話・告知端末機 5-2022 <https://www.jaea.go.jp/04/horonobe/>

ゆめ地創館：電話・告知端末機 5-2772 <https://www.jaea.go.jp/04/horonobe/yumechisoukan/index.html>

広報調査等交付金事業

年金額を増やすことができる「付加年金」制度をご活用ください

■付加年金とは

標題のとおり、年金受給額を増やすためのものです。毎月の保険料と合わせて付加保険料を納めることにより、老齢基礎年金を受給するときに付加年金が上乗せされます。

付加保険料は月400円となり、付加年金の受給額は「200円×付加保険料納付月数」となります。

■付加保険料を納めることができる方

「国民年金第1号被保険者」と「国民年金に任意加入されている65歳未満の方」

※国民年金基金に加入中の方や保険料を免除されている方は、付加保険料を納めることはできません。

■付加年金額の受給額

付加年金の受給額は「200円×付加保険料納付月数」で計算されるため、納めた保険料が2年で返ってくるようになります。

例) 付加保険料を40年間(満額)納め、65歳から受給する場合

付加保険料納付額 400円×480ヵ月(40年間) = 192,000円

付加年金受給額(年額) 200円×480ヵ月 = 96,000円

→ 年金を2年受け取ると、納付した保険料額と同額になります。

これは付加保険料を5年納めた方、10年納めた方についても同じことが言えます。

付加年金は老齢基礎年金と合わせて受給できる終身年金で、増額や減額はありませぬ。

※付加年金は老齢基礎年金と合わせて支給されるため、繰上げ支給または繰下げ支給をした場合には、元となる老齢基礎年金と同じ割合で減額または増額されることになります。

■付加年金が強制適用となる方

農業者年金の被保険者は、国民年金の付加保険料を必ず納付しなければならないことになっています。

加入については、65歳未満の国民年金の第1号被保険者で、

年間60日以上農業に従事することが要件となっています。

また、国民年金の保険料の免除を受けている方は加入できません。



■納付をやめても掛け捨てになりません

付加保険料を納付している方は、いつでも任意で納付をやめることが可能です。その場合でも掛け捨てにはなりません。

■申請先

役場住民生活課住民グループ、問寒別出張所または稚内年金事務所にて申請してください。

(郵送での申請も可能です。)

※個人番号または基礎年金番号のわかるものをお持ちください。

より詳細な内容につきましては、日本年金機構のHPから確認できます。

(<https://www.nenkin.go.jp/service/kokunen/hokenryo/fukanofu.html>)



お問い合わせ先 稚内年金事務所 電話 0162-32-1941

住民生活課 住民グループ 電話 5-1112 告知端末機 5-8812

注：保セ＝保健センター／子セ＝子育て支援センター
問セ＝問寒別生涯学習センター／町プ＝幌延町民プール

1	火	年齢別ひろば(妊婦さん・つぼみ) 10:30～11:30(子セ) 朝活事業 9:30～11:30 水泳教室/一般 18:30～20:00(町プ)
2	水	年齢別ひろば(めばえ・わかば) 10:30～11:30(子セ) 水泳教室/低学年 13:30～15:00(町プ) 水泳教室/一般 18:30～20:00(町プ) 【心療内科・精神科診療日】
3	木	すくすく健診 13:00～(保セ) 水泳教室/低学年 13:30～15:00(町プ) 水泳教室/一般 18:30～20:00(町プ)
4	金	まちいちカフェ 9:45～(保セ) 水泳教室/低学年 13:30～15:00(町プ) 【問寒別出張診療日】
5	土	
6	日	町民パークゴルフ大会 9:30(パークゴルフ場)
7	月	
8	火	
9	水	
10	木	親子サロン 10:30～11:30(子セ)
11	金	山の日
12	土	
13	日	
14	月	
15	火	

16	水	
17	木	
18	金	幌延にここ教室 9:30～(保セ)
19	土	
20	日	
21	月	各学校始業式
22	火	
23	水	問寒別にここ教室 10:00～(問セ) 【心療内科・精神科診療日】
24	木	はつらつ教室 9:45～(保セ)
25	金	まちいちカフェ 9:45～(保セ)
26	土	こども園・問寒別へき地保育所運動会 9:30～ (こども園グラウンド・※雨天時総合体育館)
27	日	
28	月	すまいるママ(産後ケア事業) 11:00～(保セ)
29	火	
30	水	親子リズム体操遊び 10:30～11:30(子セ) 2歳児健康相談 10:00～(保セ) 町内子どもの集い(幌中体育館)
31	木	問寒別町民プールクローズ

※ 8月の子育て支援の事業については告知端末機でご案内します。随時ご確認ください。

マイナンバーカード出張申請受付



企業や団体の希望があれば、職場や集会所などへ出向いて受付しますので、ぜひご連絡ください。



↑詳しくはこちら

お問い合わせ先：住民生活課住民グループ 電話 5-1112

堀川 明美さん(73歳)栄町

戸籍の窓 6月

羽田 憲市さん(母)札幌市

◆幌延町社会福祉協議会へ(香典返しの一部)

ご寄付ありがとうございます 6月

わが家のエンジェル



八 鍬 碧 太 くん

令和4年11月23日生(字幌延)
お父さん 勇太さん
お母さん 麻依さん

誰か側にいて〜という視線を送っている、寂しがりやの第2子、碧太です。
これから、家族と一緒に、沢山の素敵な景色を見ていこうね！

地域おこし協力隊

が着任しました

出口 正美 (でぐち まさみ)



- 所属 企画政策課
- 出身地 大阪府茨木市
- 趣味 旅行・音楽・アウトドア
- 好きな食べ物 にんじんと生ガキ以外ならだいたい何でも好きです

はじめまして。6月から問寒別でお世話になってます。妻は大阪、長女も大阪、次女は広島、三女は東京と全員別々に暮らしています。ちなみに三つ子です。年齢は61歳で若くはないですが気持ちだけは若いつもりです。みなさん、問寒別の事いろいろ教えて下さい。よろしく願いいたします。

■ 近頃4年ぶりに復活するイベントのニュースを耳にするようになって、平穏な日常に戻りつつあるのかなと感じています。7月には幌延神社祭おみこし渡御が行われました。あいにくの天気ではありましたが、バトンガールやブラスバンドなど彩られた隊列や、各町内会の子どもみこしで賑わいました。

■ 今月の裏窓で紹介するのは、役場住民生活課を訪問頂きました獅子舞です。頭は噛んでもらいませんでしたが、賑やかな訪問客に思わずカメラを向けました。

■ 今月は名林公園まつりも復活しますので、前任者の果たせなかつた想いも受け止めて、しっかりとカメラを構えたいと思います。

ほろのべの裏窓

六月定例俳句会作品 幌延ほおずき俳句会

朝もやをまといて新樹われに添う 横山 貞雄
 新樹光傍で朽ちゆく旧駅舎 小玉 利治
 かくれんぼ新樹の幹に屈む子ら 富樫 とも子
 ふる里の闇より深き夜の新樹 田中 徹男



住民生活課を訪問下さりありがとうございました。御座います。

広報へのご意見、ご要望をお寄せください

住民生活課生活グループ

電話 5-1112 / 告知端末機 5-8812



広報ほろのべの窓 8月号

令和5年 8月
発行 / 幌延町

■ 企画・編集 / 住民生活課生活グループ ■ 印刷 / 株式会社須田製版
■ 幌延町ホームページアドレス / <https://www.town.horonobe.lg.jp>

UD FONT この広報誌は、読みやすさに配慮したユニバーサルデザインフォントを採用しています。

● この広報誌は、資源保護のため再生紙を利用しています。